

令和3年度 コロナ禍の中でのPTA等、集会における工夫		
松川中央小学校	今年度のPTA活動は、コロナ禍のためにほとんど実施することができませんでした。PTA作業が唯一できましたが、人数を絞って例年より短い時間での作業となりました。その他会合を開くことができなかったため、会議の要項などオウケンジャー(安心メール)に添付して見ていただきました。	
千栄小学校	千栄小伝統の「わらび採り」そして「わらび販売」本年度はこれまでの個人採集から形を変え、地域ごとの採集として、実施しました。販売活動における準備も、PTA役員の方のみで行ったり、販売活動もマスク着用など、感染対策を行いながら実施しました。	
阿智第一小学校	PTA講演会では、「命の始まりと命のリレー」という演題で、開業助産師の今村信子様にご講演いただきました。体育館で全員が集まって聞くというのではなく、体育館には保護者が間隔を開けマスクを着用し聞きました。児童の参加は高学年のみで、各教室でリモートで繋げ見られるようにしました。マスクをし、換気に気をつけながらできる限り離れて座り視聴しました。	
丸山小学校	コロナ禍等で、2年連続でできていない学校整備があったことから臨時PTA作業を計画しました。11月秋の資源回収後 1時間ほど、臨時PTA作業を行いました。事前にボランティアで参加して下さる方を募ったところ、たくさんの保護者の方々にご協力いただくことができました。マスク着用、密にならないよう間隔をとることを心がけ、側溝の泥や砂上げ、砂利入れ等の作業を行いました。道具の準備、作業内容の伝達・共有の方法、PTA作業のあり方等検討していく課題も見えてきました。	
豊丘南小学校	1学期に行われたPTA環境整備作業では、マスク着用をお願いして、密を避けながら作業を進めていただきました。昨年度は、PTA環境整備作業が行えませんでした。コロナ感染の状況を見ながら、今回は実施できて良かったです。9月には、土曜参観日のあと、午後に「親父の会」による作業が例年予定されているのですが、こちらはコロナ感染が広がってきたので中止となりました。感染状況を見ながら、臨機応変に行事の可否を決定していくことが、これからも必要になってくるかもしれません。	
飯田養護学校	9/22(水)、PTA講演会を行いました。コロナウイルス感染警戒レベルが全県で4であったため、ZoomによるON-LINE実施で行いました。主な流れは以下の通りです。 ①中止も考えられたが、講師も決まっていたので、ZoomによるON-LINEでの実施を検討。 ②講師との打ち合わせをする中で、ZoomによるON-LINEでの実施が可能であることを確認。 ③今年度は、ZoomによりON-LINEでの実施にすることを保護者宛てに通知。 ④開催のちらし(演題、講師、日時、内容、ミーティングIDとパスワード..等が載ったもの)を保護者宛てに配布。 ⑤Zoomの接続テストを実施。 ⑥当日は、役員さんのみ学校に来てもらい、進行や講師紹介を担当。お礼は学校長。 ⑦講師の許可を得て録音し、一週間だけ職員に公開。 ⑧後日、ZoomによるON-LINEでの実施についての意見や講演会の感想等を集約。 なお、家庭数の3分の1に当たる約60名が参加しました。ZoomによるON-LINE開催については、概ね好評でした。気軽に聴くことができる、周りに気を遣わずにすむ、家を離れられなかったのがありがたかった...等。接続テストはしたものの、接続がうまくいかず聴けなかった人が数名いました。このあたりが課題になると思われます。	
喬木第一小学校	今年度はPTA作業や親子レクなど、例年行われている活動が感染拡大時期と重なり、ほとんど中止になりました。そんな中、唯一できた活動は資源回収です。11月の感染が下火になってきたときに実施することができました。例年通りの計画で実施できました。今後、コロナ禍ではどのような活動ができるのか、また活動そのものの見直しをしていかなければと、PTA三役で話が挙がってきています。	
千代小学校	例年行っている親子レクをどのように行うか、各学年で検討しました。感染拡大防止を考えて行なわなかった学年もありましたが、密にならないよう屋外での活動とし、親子一緒に遊ぶことによって親子のふれあいができた学年もありました。1年生は卒業の時に開ける予定のタイムカプセルを親子で制作し、1年生の時の思い出をカプセルにつめることができました。飲食を伴わなくてもいろいろと楽しい活動ができました。その他のPTAの活動は小規模校のため、概ね実施できました。	